

平成29年度 当初予算(案)の概要

1. 当初予算案の編成について

高島市の平成29年度当初予算案については、平成29年2月13日の市長就任日から、当初予算案を市議会に送付する同月21日までの期間が極めて短いことから、人件費や社会保障費など義務的経費を中心とした「骨格予算」を編成することとしました。

このため、予算案の内容は人件費や扶助費、公債費の義務的経費、施設の維持管理費や経常的な補助費等の一般行政経費、その他既に債務負担行為を設定した事業費や継続事業費等であり、政策的な判断が必要な事業等は見送っています。

当初予算案で見送った施策等については、補正予算において肉付けを行い、本格予算といたします。

なお、各特別会計については通年予算としております。

2. 歳入歳出予算(案)

(単位:千円、%)

区 分	当初予算額	前年度予算額	比較増減	増 減 率
一般会計(骨格予算)	23,076,000	28,082,000	△ 5,006,000	△ 21.7
特別会計	13,293,200	16,319,800	△ 3,026,600	△ 22.8
事業会計	12,486,759	8,228,546	4,258,213	34.1
予 算 総 計	48,855,959	52,630,346	△ 3,774,387	△ 7.7

3. 一般会計当初予算(案)の内訳

【歳入】

(単位:千円)

区 分	当初予算額	前年度予算額	比較増減	増 減 率
市 税	5,619,554	5,611,274	8,280	0.1
地方譲与税	244,001	239,001	5,000	2.0
県税交付金	864,500	853,000	11,500	1.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金	350,000	320,000	30,000	8.6
地方特例交付金	18,000	18,000	0	0.0
地方交付税	10,050,000	10,500,000	△ 450,000	△ 4.5
交通安全対策特別交付金	5,000	5,500	△ 500	△ 10.0
分担金及び負担金	176,738	180,306	△ 3,568	△ 2.0
使用料及び手数料	416,543	504,725	△ 88,182	△ 21.2
国庫支出金	2,163,773	2,921,267	△ 757,494	△ 35.0
県支出金	1,743,330	2,204,279	△ 460,949	△ 26.4
財産収入	49,482	196,541	△ 147,059	△ 297.2
寄附金	400,000	300,000	100,000	25.0
繰入金	191,134	671,470	△ 480,336	△ 251.3
繰越金	300,000	300,000	0	0.0
諸収入	321,345	325,537	△ 4,192	△ 1.3
市 債	162,600	2,931,100	△ 2,768,500	△ 1,702.6
合 計	23,076,000	28,082,000	△ 5,006,000	△ 21.7

【歳出】

(単位:千円)

区 分	当初予算額	前年度予算額	比較増減	増 減 率
議会費	161,190	176,143	△ 14,953	△ 9.3
総務費	2,734,742	3,690,434	△ 955,692	△ 34.9
民生費	7,230,619	8,259,109	△ 1,028,490	△ 14.2
衛生費	2,560,182	4,026,900	△ 1,466,718	△ 57.3
労働費	26,655	28,555	△ 1,900	△ 7.1
農林水産業費	1,374,128	1,593,571	△ 219,443	△ 16.0
商工費	260,545	408,789	△ 148,244	△ 56.9
土木費	2,392,167	2,972,236	△ 580,069	△ 24.2
消防費	902,344	916,094	△ 13,750	△ 1.5
教育費	1,958,522	2,198,527	△ 240,005	△ 12.3
災害復旧費	644	0	644	100.0
公債費	2,973,646	3,401,743	△ 428,097	△ 14.4
諸支出金	450,616	359,899	90,717	20.1
予備費	50,000	50,000	0	0.0
合 計	23,076,000	28,082,000	△ 5,006,000	△ 21.7

4. 一般会計(骨格予算)に計上した、継続事業等の主なもの

(単位:千円)

番号	事業名称	予算額	担当部署
1	びわ湖高島えんむすび事業	240,363	政策部
2	若者定住促進プロジェクト事業	11,192	市民生活部
3	臨時福祉給付金支給事業	165,627	健康福祉部
4	農村まるごと保全向上対策事業	191,726	農林水産部
5	企業活動支援事業	40,000	商工観光部
6	道路改良事業	128,905	土木上下水道部
7	消防施設整備事業	46,240	消防本部
8	学校給食センター管理運営事業	314,047	教育総務部

5. 4の事業概要

(単位:千円)

番号	事業概要	担当部署
1	<p>ふるさと納税「びわ湖高島えんむすび」事業を広く都市部にPRするため、広告出稿やポータルサイトへの登録、各種PRイベントへの参加等により本市の取組みを宣伝し、寄附額の増加と併せて、市内特産品の販売促進を図ります。</p> <p>1. 寄附金に対する返礼品(市内特産品) 200,000千円 2. PR広報宣伝費 12,405千円 ・イベント等による広告宣伝 (出展旅費、会場借上料、販売促進用商品代) ・広告出稿料 ・カタログ作成・印刷・チラシ郵送料 3. ふるさと納税申込サイト利用料 4,648千円 4. クレジット決済手数料 23,310千円</p>	政策部

番号	事業概要	担当部署
2	<p>高島市への若者の定住・定着を促進するため、住宅の取得・改修に係る経済的な支援を行い、地域の担い手として定着し、本市で子育て等を行いやすい環境づくりを進めます。</p> <p>1. 住まい手応援事業補助金(地域通貨アイカで交付) ①定住住宅取得補助 ・高島市に定住される40歳未満の方、または子育て世代が対象。 ・新築住宅に係る納付済み固定資産税相当額(限度額5万円/年)を交付 ②定住住宅リフォーム補助 ・IJUターン者および実家定住者で、市内業者が請負う50万円以上のリフォーム工事 ・対象経費の1/4・1/8を補助(限度額 50万円。ただし、40歳以上で小学生以下の子を育てていない方は、限度額25万円) ③空き家(貸家)リフォーム補助 ・空き家を貸し出そうとする空き家所有者、市内業者が請負う50万円以上のリフォーム工事、対象経費の1/4を補助(限度額50万円) 2. 滋賀移住・交流促進協議会負担金</p>	市民生活部

番号	事業概要	担当部署
3	<p>厚生労働省通達により、税制抜本改革法に基づき、低所得者を対象に、臨時福祉給付金(経済対策分)の支給を実施します。平成28年度臨時福祉給付金の対象者へ支給するもので、平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を一括して支給します。</p> <p>○支給対象者 平成28年度臨時福祉給付金(3千円)の支給対象者 (基準日平成28年1月1日において、当該市町の住民基本台帳に記録されている者で、平成28年度の住民税(均等割)が課税されていない者(ただし、住民税課税者の扶養親族等や生活保護受給者等を除く))</p> <p>○支給額 15千円/人 消費税率引上げに伴う低所得世帯の食料品支出額の増加分(3%アップ分)を参考とした平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を支給</p> <p>○事業に要する経費(国庫補助 10/10) 事業費 157,500千円(支給対象者数見込 10,500人×支給額 15,000円) 事務費 8,127千円</p>	健康福祉部

番号	事業概要	担当部署
4	<p>●多面的機能支払交付金事業 ○滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策交付金 農村資源の日常的な保全管理や老朽化した水路等の長寿命化、生態系等の環境保全活動に対し支援します。</p> <p>・推進事業 5,159千円(補助率:国100%) 事業推進事務費(臨時職員賃金、消耗品費等) 活動組織支援業務委託(活動内容指導・助言業務委託) 広域活動組織検討支援業務委託(活動組織見直し検討業務委託)</p> <p>・支援交付金 186,567千円(補助率:国50%、県25%) 農地維持支払交付金 83組織 資源向上(共同)支払交付金 83組織 資源向上(長寿命化)支払交付金 34組織</p> <p>合計 191,726千円</p>	農林水産部

番号	事業概要	担当部署
5	<p>市内企業における従業員の増員および設備投資の増強、労働環境の改善整備に対して支援をすることで、地元雇用の促進と地域産業の振興を図り、経営基盤の強化と競争力の維持向上を図ります。</p> <p>【支援制度の種類】</p> <p>①設備投資奨励金 32,000千円=4,548百万円×1.4%×1/2 新規設備投資に対する固定資産税(土地を除く)の1/2以内、3年間 平成26年投資分(3年目)評価額 1,124百万円 平成27年投資分(2年目)評価額 1,474百万円 平成28年投資分(1年目)評価額 1,950百万円</p> <p>②雇用増進奨励金 7,000千円=@100千円×60人 @100千円×10人 (障がい者加算分) 市内従業員数増員企業に対し、増加従業員1人10万円 (障がい者20万円)</p> <p>③労働環境改善助成金 1,000千円=250千円×4社 市内事業所が従業員の労働環境改善に資する施設の整備を行った場合、事業費の1/10以内の額を交付(単年度1企業あたり交付限度額300万円)</p>	商工観光部

番号	事業概要	担当部署
6	<p>道路整備プログラムに基づき計画的に道路改良を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 市道青井川線(安曇川町下小川、横江地先) ・道路改良工事 L=500m ※特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当する。 市道弘川深清水線外2線(深清水工区)(今津町桂地先) ・道路改良工事 L=220m ※社会資本整備総合交付金を充当する。 市道弘川深清水線外1線(福岡工区)(今津町北仰地先) ・道路改良工事 L=323m ※防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金を充当する。 市道花貝大畦線(新旭町北畑地先) ・用地買収(鉄道用地) A=13㎡ 市道マキノ浜線(マキノ町西浜、海津地先) ・排水構造物工事 L=340m ※電源立地地域対策交付金を充当する。 <p style="text-align: right;">事業費合計 128,905千円</p>	土木上下水道部

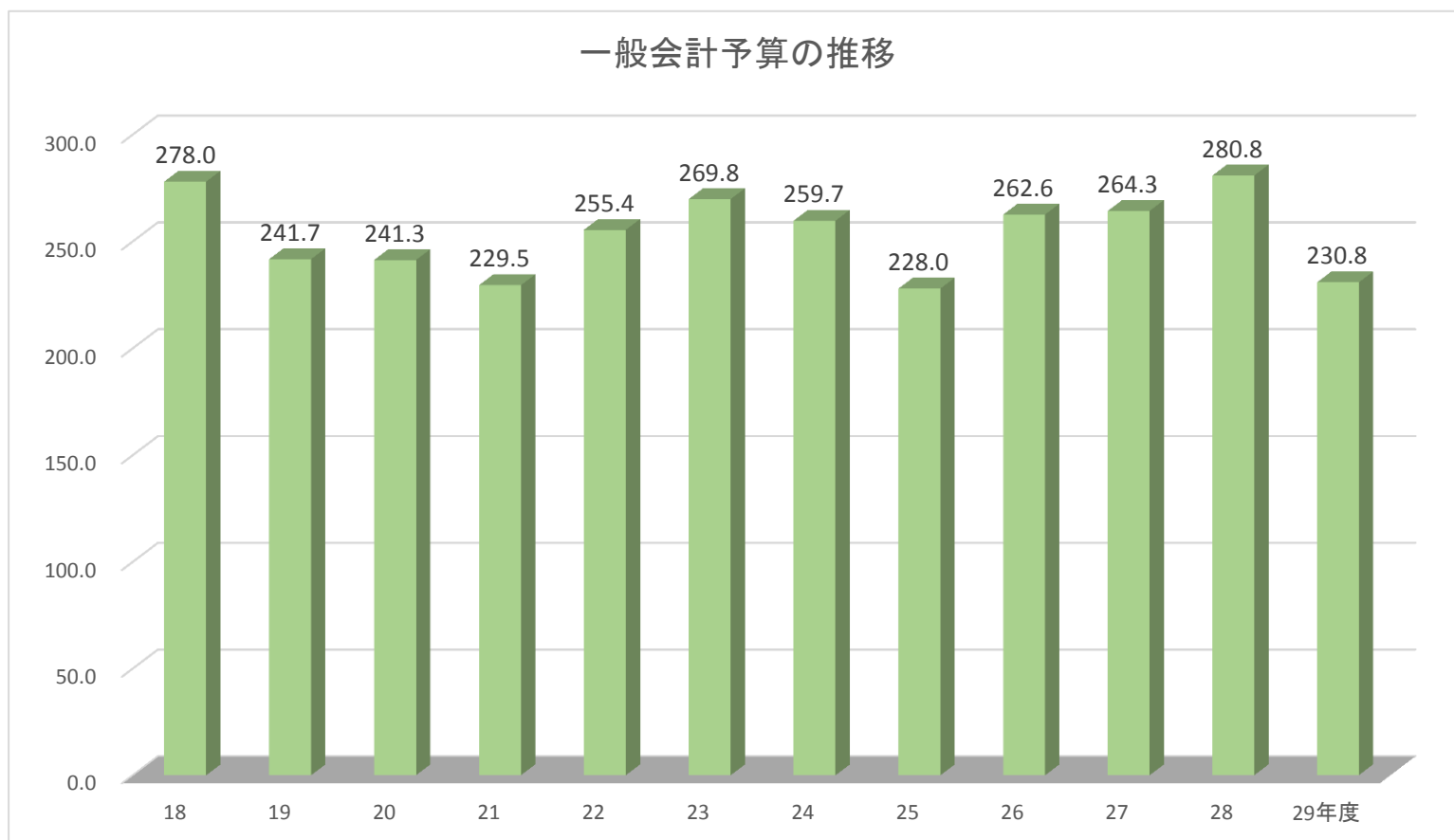
番号	事業概要	担当部署
7	<p>○ 消防車両等購入費 安曇川第1分団(安曇川町三田)の消防ポンプ自動車が20年以上(初年度登録平成8年)に該当することから更新を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防団消防ポンプ自動車購入費(安曇川町三田) 「特定防衛施設周辺整備調整補助金」「緊急防災・減災事業債」 消防団小型ポンプ積載車購入費(今津町弘川) 「緊急防災・減災事業債」 軽可搬ポンプ一式購入費(女性消防団) 「緊急防災・減災事業債」 <p style="text-align: right;">合計 31,726千円</p> <p>○ 防火水槽設置費 耐震性防火水槽設置工事費(マロンガーデン)潜函工法 「緊急防災・減災事業債」 耐震性防火水槽設置工事費(新旭町熊野本2丁目)コンクリート製 「緊急防災・減災事業債」</p> <p style="text-align: right;">合計 14,514千円</p>	消防本部

番号	事業概要	担当部署
8	<p>・学校給食法に基づき、成長期における児童・生徒の健康増進を図るために栄養のバランスがとれた給食を提供するとともに、望ましい食習慣の形成を図る重要な教育活動の一環として実施します。</p> <p>・安曇川学校給食センターについては、調理業務等一部民間委託を継続し、平成29年8月より新たに新旭学校給食センターの調理業務等一部民間委託を導入します。</p> <p>＜直営業務＞献立作成、食材購入、施設管理 ＜委託業務＞調理業務、洗浄業務、配送業務</p> <p>・マキノ学校給食センター管理運営事業 33,261千円 小学校(3校231人)中学校(1校141人)教職員等(69人)計 441人</p> <p>・今津学校給食センター管理運営事業 58,833千円 小学校(2校565人)中学校(1校294人)教職員等(85人)計 944人</p> <p>・安曇川学校給食センター管理運営事業 140,747千円 小学校(5校986人)中学校(3校468人)教職員等(178人)計 1,632人</p> <p>・新旭学校給食センター管理運営事業 81,206千円 小学校(2校592人)中学校(1校328人)教職員等(97人)計 1,017人</p> <p style="text-align: right;">合計 4,034人 年間給食日数193日</p>	教育総務部

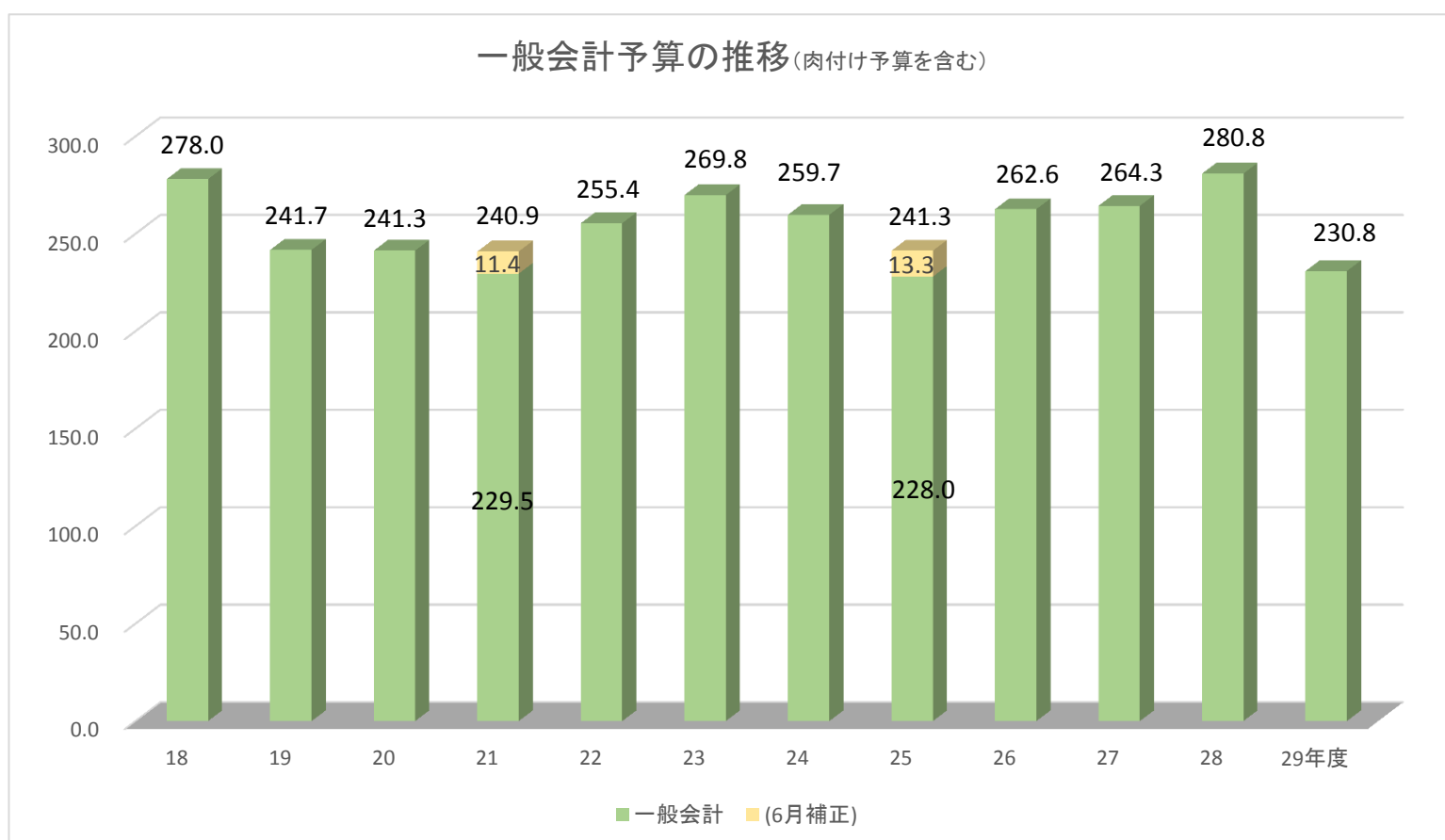
高島市一般会計当初予算の推移

単位:億円

年度	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29年度
一般会計	278.0	241.7	241.3	229.5	255.4	269.8	259.7	228.0	262.6	264.3	280.8	230.8
(6月補正)				11.4				13.3				
合計	278.0	241.7	241.3	240.9	255.4	269.8	259.7	241.3	262.6	264.3	280.8	230.8
				骨格予算				骨格予算				



※H21、H25は骨格予算。



※H21、H25は骨格予算のため、肉付け予算となる6月補正を含める。